

特定非営利活動法人 滋賀県社会就労事業振興センター 2021年度 事業報告

<2021年度 総括>

新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、人々の生活が大きく変化するなかコロナ禍の3度目の春を迎えました。未だ終息の見通しが立たないなか、コロナによる新しい生活様式は「働く」ことを取り巻く環境も大きく変えました。人の移動や接触を極力減らすため、在宅勤務やリモートでの会議、IoT やロボット技術の活用の拡大等大きな転換期と言えるでしょう。

障害のある人の働くことを取り巻く環境も、大きな転換期を迎えています。SDGs やダイバーシティ経営、コンプライアンス（法令順守）を始めとした理念の普遍化や、人口減少・少子高齢化による労働力人口の減少により、障害者雇用は推進されてきていると言えるでしょう。

障害のある人の就労を支援する私たちを取り巻く環境もまた大きく変化してきています。特別支援学校を卒業する生徒の一般企業への就職率も向上し、これまでのように多くの生徒が卒業後に就労系障害福祉サービス事業所を利用するといった状況ではなくなってきました。

一方で、利用者像もこれまでの知的障害のある人から、重度・高齢化、また精神障害、発達障害、ひきこもりの方等が増え、今後もその傾向は続くものと考えています。また、若年認知症の方、難病の方やがん等による長期療養が必要となった方、生活に困窮されている方、性的マイノリティの方等の就労についても社会的課題になっています。さらに、私たちの業界においては、障害福祉サービス事業所の経営者の高齢化も課題となってきており、事業継承が大きな課題です。

こうしたなか2021年度は当法人においても様々な取り組みをして参りました。公益事業部においては、3年振りにNPO法人くらしえん・しごとえんと共催で職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修を滋賀県で開催をしました。また、就労支援事業部 JALAN においては、少ない人員のなか、業務の効率化を図り、利用者を増やすことができました。ウッティ伊香立においては施設の改修を実施する等今後に向けた準備をする期間となりました。グループホームのルマルマにおいても一名新たな入居者を迎える等変化のあった一年でありました。

さて、昨年 6 月に、障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会の報告書がまとめられ、今後の障害のある人の雇用・就労支援施策の方向性が示されました。また、障害者雇用促進法の改正や障害者総合支援法の改正についての議論も本格化し、今後の議論の行方を注視していく必要があるでしょう。

最後に、もうしばらく続くであろうコロナ禍において、変化する社会にいかに対応し、困難な状況を打破していくため、会員作業所の皆様や関係機関・団体の皆様と一緒に、事業に取り組んでいきたいと思っております。2022 年度も何とぞよろしく願いをいたします。

1, 障害者の雇用・就労、職域の拡大に関する情報収集、
調査・研究及び作業所等への情報提供に関する事業

- ① 作業所等への業務改善アドバイザーによる個別の経営改善支援
(県障害福祉課委託：障害福祉サービス事業所の仕事おこし支援事業)
☆障害福祉サービス事業所における業務改善のためにアドバイザーを派遣しました。
アドバイザー派遣を進めるうえで、次のようなケースが散見されました。
- ・ コロナ禍での売上不振による、新たなネットショップへの取り組み。
 - ・ HACCP 導入の義務化に伴う導入方法の相談。

2021 年度実績 11 事業所

| 事業所名 | 相談内容 | 主な取り組み |
|----------------------|--|---|
| しえんからさき | ・花びら型お菓子の商品レビューと販路拡大。 ・米粉パンの賞味期限を延ばし、販路を拡大させたい。 | マンナン粉のサンプルを使用し、試作を行った。 |
| アースケアティカース | ドライフラワー商品のブランディングと販路拡大。 | 商業施設への営業を行い、販売が決まった。 |
| せせらぎ | 自社商品を拡充させるための新商品開発。 | 三色きざみ湯葉を使用したラスクを開発。 |
| こなん SSN | 事業所のメインとなる新商品開発。 | 抹茶風味ゼリーの試作を行った。現在開発中。 |
| やまびこ作業所 | ・工賃向上を主眼として売れる菓子製品の開発。 ・県内で販売好調な事業所の見学。 | 先進事業所を見学したことにより得た知見をもとに、事業所でのプリン製造・品質向上に活かした。 |
| 手作り工房種芸 | ネットショップで商品が売れるための改善方法。 | ミネにて販売を行っていたが、新たにクリームを追加した。 |
| ワークスさかた | ネットショップでの送料等の設定方法。 | BASE を立ち上げ、インスタグラムとのリンクを行った。 |
| COCCALA BAKE&CAFE | 賞味期限が長く、SNS 映えするようなピクルスの開発。 | コロナ対応等、事業所都合にて中断している。 |

| | | |
|-----------|----------------------------------|-------------------------------|
| パレット・ミル | HACCPを導入しているが、対応に誤りや改善の余地がないか。 | 保健所で購入できる衛生管理記録帳を導入した。 |
| しあわせ作業所 | 湖南省特産である弥平唐辛子の活用、芋栽培、珈琲店との事業提携等。 | びわ湖まん福市場に出品し、30セット程が販売された。 |
| ふれあいワーカーズ | ネットショップの見せ方や送料の設定等。 | 3月からの支援のため、これから商品専門のサイトを作成する。 |

②作業所等への農業技術アドバイザーによる個別の農産業務改善
(県障害福祉課委託：障害福祉サービス事業所の農業技術向上支援事業)

☆障害福祉サービス事業所における業務改善のためにアドバイザーを派遣しました。
今年度、アドバイザーの支援内容は多岐に渡り、事業所で実施している農業にかかるほぼ全ての工程においてアドバイザーが関わっています。それは、アドバイザーという存在が事業所にとって単なる指導者以上の存在であることを示しており、その信頼の大きさは他に変え難いものであります。
農福連携が広がりを見せる中、「職員仕事が増えて業務量が過大になってしまう」という問題が、普及によって農業にも見え始めていると思われます。
農業を通じた工賃向上施策においても、生産性、効率性、収穫や販売量といったものの他に、農業経営、体制整備は定量的な指標の設定が難しいために、成果・実績をどのように設定するかが今後の課題です。

| | |
|--------------------------|--|
| びわこ板倉ファーム *2019年度より継続 | 綿花の生育に関する助言・指導。病虫害や雑草対策について。 新規栽培品目の相談と紹介(サツマイモ、マンゴー) |
| あいとう和楽 *2019年度より継続 | 水耕栽培についての助言・指導。(事業所商品「あいとうむすび」に使用) 水管理や田植え指導について。 栽培計画、耕地開拓、農業経営についての助言。 |
| やまびこ作業所 *2020年度より継続 | ハウスで栽培する葉物野菜に関する助言・指導。土壌改良や連作障害について。 |
| 障害者支援事業所いきいき | 事業所で農福連携プロジェクトを企画するにあたっての助言。 |

③農業分野で働きたい人、農作業を受けたい事業所と農家とのマッチング
(県農業政策課：農福連携推進事業)

☆しがの農×福ネットワーク等、関係機関・ネットワークを活用してマッチングおよびその推進のための相談対応を実施しました。
作業のマッチングという観点では農家側も事業所側も「どんな仕事をしてもらえるのか」「どんな仕事ならうちでできそうか」という点が課題になりました。収穫ハサミなど刃物を使う作業は任せられるのか、トラクターに乗ってもらうことはできるのかといった危険が伴う作業の扱いです。一方で、農家との作業提携をされている事業所では出荷品を入れる段ボール箱を組み立てる作業、使い終わった農機具を洗浄する作業、畦道の除草や石とりといった周辺業務もされており、農業＝収穫にとらわれない視点で活動しました。

| | | |
|-------------|--------|-----------|
| 相談等区分 | 問合せ等件数 | 内、マッチング成立 |
| 農作業受委託 | 8 | 4 |
| 障害者雇用／見学・実習 | 3 | 2 |
| 合計 | 11 | 6 |

上記マッチングの内、農家単位で抜粋

| 農家 | 作業内容 |
|---------------|-------------------|
| あかね農園 | 除草作業、パプリカの剪定・収穫作業 |
| イーストフィールドファーム | 除草作業、なすの収穫作業 |
| ファームタケヤマ | 果樹の収穫・剪定 |
| 守山市の個人農家 | 除草作業、トマトの芽かき・収穫作業 |

2. 作業所等の受注・販路の拡大に関する営業活動や連絡調整に関する事業

(1) 共同受注窓口としての機能や障害者優先調達法に伴う企業・行政への営業

- ・会員向け事業受委託「Watch お仕事情報」メール案内 14件
- ・他、企業等からの依頼に対して個別に案内をしました。

例

- ・夏野菜の収穫作業
- ・企業の従業員向け記念品
- ・商業施設でのバザー出店案内 等

(2) 事業ごとのプロジェクトによる作業所商品等の販路拡大

① steed 使用済み調教用ゼッケンリサイクルPJ

昨年度までと同様、びわこみみの里（社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会）と若竹作業所（社会福祉法人 若竹会）を中心に事業を展開しました。

京都SDGSラボで開催された「ことす・アップサイクルコレクション」への出展や、フリーペーパー「湖南フリモ」で特集されるなど販促活動を展開しました。



<ことす・アップサイクルコレクション>



<湖南フリモ2022年2月号>

② ペットボトルキャップリサイクル会議

いしづみの家（社会福祉法人いしづみ会）を中心に事業を展開しました。

③ エコラボはーとしが

圏域担当作業所より圏域内の企業・公共施設への配達をしていただきました。

「しが障害者施設応援企業認定制度」の活用からエコーボの活動にご注目をいただいたおかげで、今年は新規のお問合せが3件ありました。
 ペーパーレス化が進む中で売り上げ増がなかなか見込めない中ですが、こういった制度の普及から、売上額は昨年度を下回ることなく終えています。

参加事業所：県内4事業所

| | | |
|------------------------|--------|------------|
| ・企業組合ねっこの輪（大津・湖南・湖西圏域） | 2,415冊 | |
| ・サニーサイド（甲賀圏域） | 560冊 | |
| ・工房ふれっしゅ（湖東・湖北圏域） | 885冊 | |
| ・あゆみ作業所（東近江圏域） | 644冊 | 合計 4,504冊 |
| 2021年度売上 | | 2,283,971円 |

④ DTP

県庁内職員生活協同組合にて県職員の方々の名刺印刷を承っています。

<名刺販売実績>

- ・2020年度 1,609,785円（938件） 昨年対比 37%減
- ・2021年度 1,604,661円（954件） 昨年対比 0.32%減

⑥ 共同購入（シリカゲル、消毒剤等）

シリカゲル（乾燥剤）の受注・発注の手配をいたしました。

シリカゲルの共同購入 12件

3. 障害者等への相談、就労支援、職業リハビリテーションの実施と普及、 職場定着支援、起業活動等に関する事業

(1) 介護等の場における知的障害者就労促進事業（県障害福祉課委託事業）

□ 研修の開催

① 養成研修

研修課程：障害者居宅介護従業者基礎研修課程
 重度訪問介護従業者養成研修基礎課程
 いきいき生活支援員養成研修課程（滋賀県独自認定資格）

研修期間：8月4日（火）～12月22日（火）

受講者数：8名

修了者：障害者居宅介護従業者養成研修 8名
 重度訪問介護従業者養成研修基礎課程 8名
 滋賀県いきいき生活支援員養成研修 12名（2020年度生4名、2021年度生4名）

・全体実績（2000年度～2021年度）

修了者数 248名、就職者 101名 就職率 40.7%
 就職者 101名のうち77名が介護事業所に就職。

② 修了生に向けた更新研修（いきいき生活支援員更新研修）

知識・技能のさらなる向上や就労の継続を支援することを目的として、介護現場で働く知的障害者に対して実施する研修を、県独自資格の更新研修として実施した。

【前期】

- ・開催日程：9月3日（金）、9月7日（火）9月27日（月）
 ※9月3日は新型コロナウイルスの影響により、講師確保が困難となり後期に延期とした。
- ・受講人数：のべ15名

- ①科目：生活援助について ※延期
 内容：電車の乗り方
 内容：消防署見学 講師：大津市中消防署
- ②科目：生活に必要な知識
 内容：交通安全教室 講師：草津警察署
- ③科目：介護技術について
 内容：口腔ケア 講師：木下幸子 氏／滋賀県歯科衛生士会
 内容：レクリエーションについて 講師：伊勢知也 氏／地域密着型介護事業所心のほitori

【後期】

- ・開催日程：1月24日(月)、1月26日(水)、1月27日(木)、1月28日(金)
- ・受講人数：のべ11名

- ①科目：生活に必要な知識
 内容：生活習慣病について 講師：森範巳 氏／滋賀県健康管理士会
- ②科目：生活援助について ※前期延期分の開催
 内容：電車の乗り方
 内容：消防署見学 講師：大津市中消防署
- ③科目：介護技術について
 内容：コミュニケーションについて 講師：竹村直人 氏／滋賀県社会福祉士会
 内容：高齢者疑似体験 講師：中村真理 氏／ケア・オブ・クローバー(株)
- ④科目：生活援助について
 内容：家事援助の方法(調理実習) 講師：鳥本登志子 氏／滋賀県管理栄養士会

□ 介護事業所の方に向けて(介護事業所の環境整備支援)

介護事業所の職員に対して、障害特性の理解促進や、業務中における支援方法など、障害者雇用にかかる環境整備を目的とした出前講座を実施した。

- 滋賀県介護福祉士会
 日程： 11月25日(木) 13:00~16:00
 テーマ： 発達障害の理解
 講師： 巽亮太 氏、村上京子 氏(滋賀県発達障害者支援センター)
 人数： 30名
- 社会福祉法人慈恵会ゆいの里
 日程： 3月28日(月) 17:30~18:50
 内容： 社会福祉法人幸寿会での障害者雇用の現状と取り組み等
 講師： 日比晴久 氏(社会福祉法人幸寿会特別養護老人ホームカーサ月の輪)
 人数： 20名

□ 就労・雇用調整支援

有資格者の知的障害のある方と介護事業所の情報をデータベース化、両者間の雇用や実習にむけた調整機能である登録センターの設置に向けた準備を行った。

□ 検討委員会

検討委員会を設置し、知的障害者を対象とした介護技能等習得研修のカリキュラム、介護事業所職員を対象とした障害の理解や業務における指導方法などにかかる研修内容および滋賀県いきいき生活支援員登録センターの運営等について検討した。

- 開催日：第1回 7月29日(金) 10:00~12:00@滋賀障害者雇用支援センター
- 第2回 3月24日(木) 13:30~15:30@オンライン Zoom

(2) 介護等の場における精神障害者就労促進事業（県障害福祉課 委託事業）

精神障害者を対象とした介護に関する入門的研修の実施、精神障害者を受け入れる介護事業所への環境整備支援、両者間の雇用等のマッチングを一体的に実施することにより、介護現場当での精神障害者の雇用を促進し、介護人材の確保および精神障害者の地域におけるさらなる自立を図ることを目的とする。

- 1) 精神障害者を対象とした介護技能習得研修の実施 → 中止
- 2) 精神障害者の受入にかかる介護事業所等に対する環境整備支援の実施 → 中止
- 3) 研修を修了した精神障害者の雇用等にかかる調整支援の実施
- 4) 検討委員会の設置

※新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、協議を重ねた結果、研修中止を判断した。

(3) 障害者介護職員養成事業（県医療福祉推進課 委託事業）

□ 介護職員初任者研修

障害のある方たちを対象に、介護職員初任者研修過程に基づいた高齢者介護に関する講義、介護技術を習得するための実技研修を実施した。

研修期間：2021年9月2日～2022年3月8日

受講人数：11名

会場：草津市（社会福祉法人あすこみっと会議室 他）

全体実績（2014年度～2021年度）

修了者72名、就職者44名 就職率61%

就職者44名のうち38名が介護事業所に就職。

(4) IT 総合活用推進事業（県障害福祉課 委託事業）

IT サロン運営、IT ボランティア養成・派遣

障害者のIT利用にかかるバリアフリーとITリテラシーの向上のため、県内各法人・団体の協力を得ながらITサロンを県内8か所設置しました。

今年度もコロナの影響もあり、サロン利用者とボランティアスタッフ双方の感染に関する懸念や会場側からの中止要請などがあったところですが、除菌等の基本的な感染予防措置に加えて人数制限や予約制にする等の対応を適宜実施しました。

IT ボランティア養成&スキルアップ研修

「PLEXTALKとDAISYのことを知ろう！学ぼう！」

シナノケンシ株式会社様より視覚に障害のある方向けの読書機である「PLEXTALK」の使い方、読むことに困難さを抱える方向けのDAISY再生アプリの使い方をZOOMにて実施。

IT 支援センター業務

障害がある方のIT機器利用における相談を受け付けるIT支援センター業務では、福祉用具センター・各圏域の健康福祉事務所からの問い合わせ対応を行いました。ALSや筋ジストロフィーなどの神経難病の方のコミュニケーション支援や、脊椎損傷の方の復学支援を作業療法士やケアマネージャー、その他関係機関と連携し行いました。

(5) 障害者トライワーク支援事業（県労働雇用政策課 委託事業）

127社で延べ228名が職場体験・実習し、そのうち107名が利用後の就職に結びつきました。また、トライアル雇用等、他の障害者雇用施策に繋がるなどの実績を上げました。

(6) 生活困窮者自立支援法における就労準備支援ならびに

中間的就労の場の立ち上げ支援（県健康福祉政策課 委託事業）

【就労準備支援について】

湖東4町（愛荘町、甲良町、多賀町、豊郷町）における生活困窮状態または将来その可能性が高いと推測される方3名への就労準備支援を行いました。

(7) 就労支援ジョブマッチング事業（県医療福祉推進課 委託事業）

若年・軽度認知症者がはたらく「仕事の場」や今後はたらく場として活動を検討している介護保険事業所等に対する仕事内容の調整・評価・情報共有等、利用者の特性に沿った仕事のコーディネート、ならびに若年認知症に関する相談対応等を実施した。

- 1) 現状・ニーズ把握
- 2) 相談支援
- 3) 仕事の紹介および紹介可能な仕事のリスト化および周知
- 4) 現地訪問による仕事内容の調整
- 5) 仕事内容の評価および情報共有

(8) 職場適応援助者（ジョブ・コーチ）養成研修の開催

NPO 法人くらしえん・しごとえんと共催で3年振りに滋賀県において養成研修を開催しました。

日時：2022年1月28日（金）～30日（日）、2月17日（金）、
3月17日（木）、3月18日（金）

一部の受講生がコロナによる実習受入制限により別日で受講。



4. 企業・障害者就労支援事業所等の関係機関のネットワークの構築に関する活動

(1) 滋賀県障害者自立支援協議会ネットワーク部会就労分野

働き・暮らし応援センター代表者会議（滋賀県自立支援協議会 相談支援事業ネットワーク部会 就労分野）に事務局として6回実施・参加しました。

2021年度より第6回より新たに情報交換・共有会議を設け、働き・暮らし応援センターのワーカーが日々の業務・活動を通じて感じる課題意識を議論できるよう協力しました。

- <第1回> 2021年4月19日(全体会)
- <第2回> 2021年6月14日(代表者会議)
- <第3回> 2021年8月23日(全体会)
- <第4回> 2021年10月18日(代表者会議)
- <第5回> 2021年12月13日(全体会)
- <第6回> 2022年2月22日(情報交換・共有会議)

(2) 公益社団法人 全国障害者雇用事業所協会滋賀県支部の事務局

障害者雇用事業所や特例子会社のネットワークを拡大し、そこでの経験やノウハウを会員企業で共有し、障害者雇用の拡大を図ります。

- ・第1回定例会 6月30日(水) 於: Zoom 出席: 8社11名
- ・第2回定例会 12月9日(木) 於: 草津市立市民総合交流センター 出席: 6社9名

● 研修会の開催

日 程 6月30日(水)

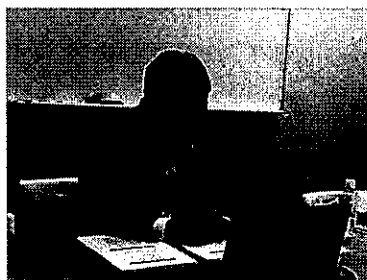
テーマ 精神障害者の雇用管理と合理的配慮

講 師 小澤公嗣氏(株式会社トーコー)

日 程 11月27日(土)

講 師 滋賀県ビルメンテナンス協会

滋賀県ビルメンテナンス協会の協力を得て全障協滋賀県支部会員をはじめ、企業に勤めている清掃業務に従事する障がい者・業務指導者を対象とした「滋賀県障がい者ビルメンテナンス講習会」を開催した。



(3) 滋賀県中小企業家同友会ユニバーサル委員会

障害のある方を含めた「人を大切にする経営」の実践を共有し、障害のある方だけではなく誰もが働きやすい職場、地域づくりを目指して活動しました。

まず知ること、そして同友会会員に知ってもらうことをキーワードとして、会議だけではなく特別支援学校の協力を得て見学会を2回実施しました。

- ・2021年5月27日(長浜北星高等養護学校)
- ・2021年11月19日(甲南高等養護学校)

(4) 滋賀県就労継続支援A型事業所協議会 事務局

障害がある方と共に働き、就労を支え、誰もが「生きがい」や「やりがい」をもって安心して働き続けられる社会を創造することを目的に協議会活動を実施しました。

(5) NPO 法人街かどケア滋賀ネットとの連携

認知症になっても、障害があっても地域で暮らし、働き続けることができる地域づくりの理念を共有し、介護現場での知的障害のある人の雇用創出を協働で展開するとともに、介護や保育園等での就労促進に向けた研修や情報交換会等を実施しました。

その他関係機関との連携

ハローワーク、滋賀障害者職業センター、特別支援学校、地域若者サポートステーションをはじめ、様々な関係機関と情報交換・連携して就労支援を実施しました。

5. 障害者雇用、職域の拡大、定着支援、受注の拡大等に関する研修の開催

1. 障害福祉サービス事業所の仕事おこし支援事業 関連研修

職員人材育成研修

現場職員向け研修として計4回研修を実施しました。4回のうち、3回がオンラインでの実施ということもあり、オンラインの研修では20名以上の方にご参加いただきました。

メンテナンス研修は普段のメンテナンス作業でも活かせる内容とし、現場職員だけでなく利用者にもご参加いただき、事業所全体で学ぶことができる研修となりました。

| | | | |
|---|-------------|--------------------------|-----------|
| 1 | 2021年6月24日 | ネットショップのイロハを学ぼう！ | 26事業所 29名 |
| 2 | 2021年10月14日 | 消費税インボイス制度の概要を学ぶオンライン研修会 | 24事業所 24名 |
| 3 | 2022年1月19日 | 写真の撮り方&SNS活用セミナー | 20事業所 23名 |
| 4 | 2022年1月20日 | 作業所職員と利用者が一緒に学ぶメンテナンス研修 | 5事業所 13名 |

<研修の様子>

ネットショップのイロハを学ぼう！

消費税インボイス制度の概要を学ぶオンライン研修会



写真の撮り方&SNS活用セミナー

作業所職員と利用者が一緒に学ぶメンテナンス研修



2. 就労移行支援促進事業(県障害福祉課委託事業)

就労移行率向上を主眼としてアセスメントに関する知識・技術を学ぶ研修会を実施しました。今年度はヒトのアセスメント、シゴトのアセスメント、定着と総論という3つに分けて実施しました。

就労アセスメント手法研修①、② ヒトのアセスメント

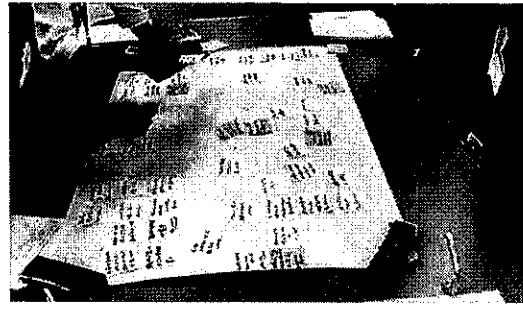
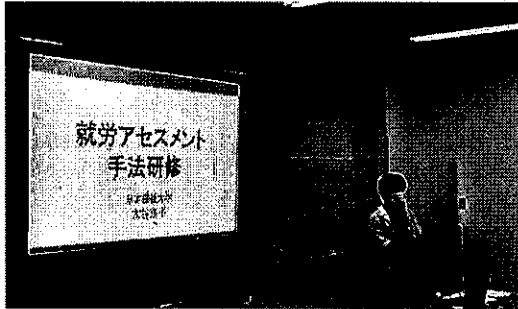
「面談時のアセスメント 連続研修」

開催年月日 : 2021年9月22日、10月6日

講師 : 日本福祉大学 大谷京子氏

参加者 : 17事業所 18名

<研修の様子>



企業等就労現場実習 事前研修 シゴトのアセスメント

「職場と仕事のアセスメント」

開催年月日 : 2021年11月15日

講師 : 働き・暮らし応援センターりらく 相馬佐保氏

参加者 : 8事業所 8名

<研修の様子>



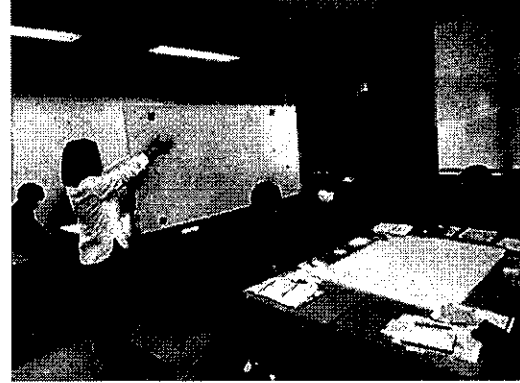
「企業見学」

開催年月日 : 2021年11月15日

講師 : 株式会社立命館びらす 徳永寿老氏

参加者 : 8事業所 8名

<研修の様子>



「企業実習」

開催年月日 : 2021年11月20日~2022年1月10日

参加者 : 8事業所8名

実習協力企業 :

1. 宮川バネ工業株式会社
2. 株式会社木元産業
3. 株式会社あいむ
4. キンカンビジネスアソシエイツ株式会社
5. 滋賀センコー運輸整備株式会社
6. 株式会社クレール
7. 株式会社小寺製作所

「企業アセスメント結果報告」

開催年月日 : 2022年1月14日

講師 : 働き・暮らし応援センターりらく 相馬佐保氏

参加者 : 7事業所7名

定着と総論 就労アセスメント手法研修③

「発達障害がある人の「強みを活かす」アセスメント」

開催年月日 : 3月23日

講師 : 社会福祉法人北摂杉の子会 星明 聡志氏

受講人数 : 19名

就労アセスメント手法研修④

「「働きたい」「働き続けたい」を地域で支える定着支援」

開催年月日 : 2022年3月4日

講師 :

- ・長浜米原しょうがい者自立支援協議会ジョブスター会議 A 座長 高木 真次氏
- ・長浜米原しょうがい児者機関相談調整センター 所長 葛川 豊氏

受講人数 : 7名

6. 障害者等を対象とする各種福祉施設の運営

- ・「2021 年度経営指針書」に記載。

7. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 法人運営

1 経営会議・委員会活動

法人経営会議を 8 回開催しました。

研修親睦委員会と広報・情報管理委員会の 2 つの委員会を設置しておりますが、現在は休会をしております。

2 職員会議

公益事業部の職員会議は計 11 回の職員会議を実施し、方針の確認や事業の進捗確認等を行いました。また、中期事業計画策定会議を 7 回実施しました。就労支援事業部の各事業所や相談生活支援部のグループホームルマルマにおいては、それぞれ職員会議を開催しております。

3 職員研修

e-ラーニングを活用し、いつでも、どこでも、ネットを通じて学べる機会を提供しています。

4 有給取得率

付与日数の 50%取得を目標にしていたが 2021 年度は 67% (消化 275 日 / 付与 410 日) でした。

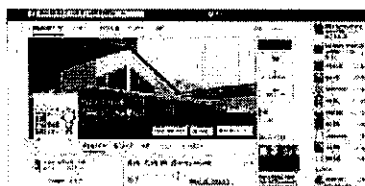
ただ、管理職の残業や休日出勤日数が依然として多く、働きやすい職場を目指した改善が必要です。適材人数の確保、業務効率化で改善を図ります。

(2) 広報

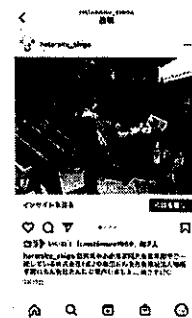
Facebook ページでは各事業の進捗状況を定期的に投稿しました。



<ホームページ>



<Facebook>



<Instagram>

(3) その他

1 理事会の開催

3 回の理事会を開催しました。

2021 年 6 月 8 日、12 月 22 日、2022 年 3 月 24 日

2 総会の開催

新型コロナウイルス感染拡大により、通常総会を理事に委任して2021年6月8日に開催をしました。

3 インターンシップ・実習の受け入れ

毎年受け入れている龍谷大学工学部、大津商業高校からのインターンシップは、新型コロナウイルス感染拡大により実施されませんでした。

4 会員増強

会員事業所訪問件数：46事業所

2022年3月31日現在、会員数は74会員（1減）

以上

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

2021(令和 3)年度事業報告書

2021(令和 3)年 4 月 1 日から 2022(令和 4)年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人

滋賀県社会就労事業振興センター

1 事業の成果

別紙「事業報告書」「経営指針書」参照

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の 事業名 | 事業内容 | 実施 日時 | 実施 場所 | 従事者 の人数 | 受益対象 者の範囲 及び人数 | 支出額 (千円) |
|--|--------------|----------|-----------|------------|----------------------|-------------|
| ①障害者の雇用・就労、職域の拡大に関する情報収集、調査・研究及び作業所等への情報提供に関する事業 | 別紙「事業報告書」参照 | 通年 | 滋賀県 全域 | 8 人 | 別紙「事業報告書」参照 | 別添「決算書」参照 |
| ②作業所等の受注・販路の拡大に関する営業活動や連絡調整に関する事業 | 別紙「事業報告書」参照 | 通年 | 滋賀県 全域 | 8 人 | 別紙「事業報告書」参照 | 別添「決算書」参照 |
| ③障害者への相談、就労支援、職業リハビリテーションの実施と普及、職場定着支援、起業活動等に関する事業 | 別紙「事業報告書」参照 | 通年 | 滋賀県 全域 | 8 人 | 別紙「事業報告書」参照 | 別添「決算書」参照 |
| ④企業・障害者就労支援事業所等の関係機関のネットワークの構築に関する活動 | 別紙「事業報告書」参照 | 通年 | 滋賀県 全域 | 8 人 | 別紙「事業報告書」参照 | 別添「決算書」参照 |
| ⑤障害者雇用、職域の拡大、定着支援、受注の拡大等に関する研修の開催 | 別紙「事業報告書」参照 | 通年 | 滋賀県 全域 | 8 人 | 別紙「事業報告書」参照 | 別添「決算書」参照 |
| ⑥障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく一般相談支援 | 当該年度 実施なし | | | | | |
| ⑦障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく特定相談支援事業 | 当該年度 実施なし | | | | | |
| ⑧障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業 | 当該年度 実施なし | | | | | |
| ⑨障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 | 別紙「事業報告書」参照 | 通年 | 滋賀県 全域 | 19 人 | 別紙「事業報告書」参照 | 別添「決算書」参照 |

| | | | | | | |
|-------------------------------|--------------|--|--|--|--|--|
| ⑩無料職業紹介事業ならびに 有料職業紹介事業 | 当該年度 実施なし | | | | | |
| ⑪一般労働者派遣事業 | 当該年度 実施なし | | | | | |
| ⑫その他、この法人の目的を 達成するために必要な事業 | 当該年度 実施なし | | | | | |

(2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施 日時 | 実施 場所 | 従事者の人数 | 支出額 (千 円) |
|--------|------|----------|----------|--------|-----------------|
| なし | なし | | | | |

事業活動計算書

NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日

《損益の部》

[損益の部]

【経常収益】

| | |
|-------------|------------|
| 会費収益 | 1,485,000 |
| 就労支援事業収益 | 7,406,927 |
| 自立支援費等収益 | 55,362,457 |
| 利用料収益 | 2,433,448 |
| 利用者負担金収益 | 297,210 |
| 補助事業等収益 | 10,449,676 |
| 委託事業等収益 | 61,182,308 |
| 障害者授産振興事業売上 | 10,598,429 |
| 参加者負担金収益 | 344,000 |
| 寄附金収益 | 236,000 |
| 受取利息配当金収益 | 918 |
| 雑収益 | 1,150,128 |

【経常収益】 合計

150,946,501

【経常費用】

| | |
|--------------|-------------|
| 障害者授産振興事業仕入 | 2,888,886 |
| 障害者授産振興事業外注費 | 6,930,996 |
| 当期製品製造原価 | 7,838,809 |
| 労務費 | 67,182,437 |
| 通勤費 | 1,482,627 |
| 退職共済掛金 | 1,928,717 |
| 法定福利費 | 9,101,340 |
| 福利厚生費 | 114,546 |
| 旅費交通費 | 1,873,436 |
| 研修費 | 334,750 |
| 消耗品費 | 4,296,540 |
| 印刷製本費 | 692,385 |
| 水道光熱費 | 1,683,264 |
| 修繕費 | 1,912,320 |
| 通信運搬費 | 1,402,685 |
| 会議費 | 41,433 |
| 広報費 | 132,000 |
| 業務委託費 | 11,435,246 |
| 手数料 | 604,431 |
| 報償費 | 3,740,617 |
| 損害保険料 | 1,646,101 |
| 賃借料 | 1,002,136 |
| 地代家賃 | 8,284,000 |
| 租税公課 | 4,005,771 |
| 給食費 | 677,496 |
| 保健衛生費 | 285,737 |
| 教養娯楽費 | 511,092 |
| 日用品費 | 67,619 |
| 減価償却費 | 359,489 |
| 借入金利息支出 | 476,000 |
| 雑費 | 418,799 |
| 当期事業費 計 | 143,351,705 |
| 合 計 | 143,351,705 |

【経常費用】 合計

143,351,705

【管理費】

| | |
|--------|-----------|
| 労務費 | 1,599,698 |
| 通勤費 | 31,698 |
| 退職共済掛金 | 40,023 |
| 法定福利費 | 206,045 |

事業活動計算書

NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

| | | |
|--------------|---------|------------|
| 福利厚生費 | 78,403 | |
| 旅費交通費 | 156,296 | |
| 研修費 | 60,110 | |
| 消耗品費 | 41,337 | |
| 印刷製本費 | 915 | |
| 水道光熱費 | 400,712 | |
| 修繕費 | 258,360 | |
| 通信運搬費 | 54,579 | |
| 業務委託費 | 630,035 | |
| 手数料 | 113,963 | |
| 損害保険料 | 72,736 | |
| 賃借料 | 202,960 | |
| 地代家賃 | 258,413 | |
| 租税公課 | 27,362 | |
| 報償費 | 10,000 | |
| 雑費 | 348,622 | |
| 借入金利息支出 | 39,631 | |
| 管理費 計 | | 4,631,898 |
| [損益の部] 合計 | | 2,962,898 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 628,400 |
| 当期正味財産増加額 | | 2,334,498 |
| 前期繰越正味財産額 | | 42,720,705 |
| 当期正味財産合計 | | 45,055,203 |

貸借対照表

(2022[R4]年3月31日現在)

特定非営利活動法人 滋賀県社会就労事業振興センター
全事業

(単位：円)

| 資産の部 | | | | 負債の部 | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|---------------------|-------------------|--------------------|--------------------|
| 科目 | 当年度末 | 前年度末 | 増減 | 科目 | 当年度末 | 前年度末 | 増減 |
| 【流動資産】 | | | | 【流動負債】 | | | |
| 現金預金 | 63,066,119 | 64,841,985 | △ 1,775,866 | 未払金 | 7,817,458 | 7,685,782 | 131,676 |
| 現金 | 50,802 | 100,000 | △ 49,198 | 一年以内返済予定長期借入金 | 5,016,000 | 5,016,000 | 0 |
| 小口現金 | 482,614 | 204,923 | 277,691 | 預り金 | 0 | 204,736 | △ 204,736 |
| 普通預金 | 62,532,703 | 64,537,062 | △ 2,004,359 | 仮受金 | 0 | 55 | △ 55 |
| 未収金 | 18,248,394 | 19,981,269 | △ 1,732,875 | 未払法人税等 | 628,400 | 1,448,000 | △ 819,600 |
| 原材料 | 41,366 | 17,768 | 23,598 | 未払消費税等 | 1,879,300 | 2,208,200 | △ 328,900 |
| 前払費用 | 1,273,691 | 1,198,974 | 74,717 | | | | |
| 立替金 | 21,090 | 24,000 | △ 2,910 | | | | |
| 流動資産 計 | 82,650,660 | 86,063,996 | △ 3,413,336 | 流動負債 計 | 15,341,158 | 16,562,773 | △ 1,221,615 |
| 【固定資産】 | | | | 【固定負債】 | | | |
| (有形固定資産) | | | | 長期借入金 | 36,526,000 | 41,542,000 | △ 5,016,000 |
| 建物 | 9,562,279 | 9,562,279 | 0 | | | | |
| 建物附属設備 | 1,325,455 | 1,430,983 | △ 105,528 | 固定負債 計 | 36,526,000 | 41,542,000 | △ 5,016,000 |
| 車両運搬具 | 209,460 | 418,918 | △ 209,458 | | | | |
| 什器備品 | 88,741 | 133,244 | △ 44,503 | 負債の部 合計 | 51,867,158 | 58,104,773 | △ 6,237,615 |
| 有形固定資産 計 | 11,185,935 | 11,545,424 | △ 359,489 | | | | |
| (投資その他の資産) | | | | 正味財産の部 | | | |
| 預け金 | 28,570 | 28,570 | 0 | 【正味財産】 | | | |
| 保証金 | 1,739,400 | 1,724,000 | 15,400 | 正味財産 | 45,055,203 | 42,720,705 | 2,334,498 |
| 工賃変動積立預金 | 460,000 | 460,000 | 0 | (うち当期正味財産増加額) | (2,334,498) | | |
| 設備整備積立預金 | 303,000 | 600,000 | △ 297,000 | 正味財産 計 | 45,055,203 | 42,720,705 | 2,334,498 |
| 保険積立金 | 554,796 | 403,488 | 151,308 | | | | |
| 投資その他の資産 計 | 3,085,766 | 3,216,058 | △ 130,292 | 正味財産の部 合計 | 45,055,203 | 42,720,705 | 2,334,498 |
| 固定資産 計 | 14,271,701 | 14,761,482 | △ 489,781 | | | | |
| 資産の部 合計 | 96,922,361 | 100,825,478 | △ 3,903,117 | 負債・正味財産の部 合計 | 96,922,361 | 100,825,478 | △ 3,903,117 |

財産目録

NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター
全事業所

【税込】(単位:円)
2022年 3月31日 現在

| 《資産の部》 | | |
|---------------|------------|------------|
| 【流動資産】 | | |
| (現金・預金) | | |
| 現金 | 50,802 | |
| 小口現金 | 482,614 | |
| 普通預金 | 62,532,703 | |
| 現金・預金計 | 63,066,119 | |
| (売上債権) | | |
| 未収金 | 18,248,394 | |
| 売上債権計 | 18,248,394 | |
| (棚卸資産) | | |
| 原材料 | 41,366 | |
| 棚卸資産計 | 41,366 | |
| (その他流動資産) | | |
| 前払費用 | 1,273,691 | |
| 立替金 | 21,090 | |
| その他流動資産計 | 1,294,781 | |
| 流動資産合計 | | 82,650,660 |
| 【固定資産】 | | |
| (有形固定資産) | | |
| 建物 | 9,562,279 | |
| 建物附属設備 | 1,325,455 | |
| 車両運搬具 | 209,460 | |
| 什器備品 | 88,741 | |
| 有形固定資産計 | 11,185,935 | |
| (投資その他の資産) | | |
| 預け金 | 28,570 | |
| 保証金 | 1,739,400 | |
| 工賃変動積立預金 | 460,000 | |
| 設備整備積立預金 | 303,000 | |
| 保険積立金 | 554,796 | |
| 投資その他の資産計 | 3,085,766 | |
| 固定資産合計 | | 14,271,701 |
| 資産の部合計 | | 96,922,361 |
| 《負債の部》 | | |
| 【流動負債】 | | |
| 未払金 | 7,817,458 | |
| 一年以内返済予定長期借入金 | 5,016,000 | |
| 未払法人税等 | 628,400 | |
| 未払消費税等 | 1,879,300 | |
| 流動負債計 | 15,341,158 | |
| 【固定負債】 | | |
| 長期借入金 | 36,526,000 | |
| 固定負債計 | | 36,526,000 |
| 負債の部合計 | | 51,867,158 |
| 正味財産 | | 45,055,203 |